

## 目 次

〔巻頭言〕	河 田 惠 昭 ( i )
〔学部展望〕	
社会安全学部のこれまで、そしてこれから	高 橋 智 幸 ( v )
〔論文〕	
Validation of Sediment Transport Model Using Hydraulic Experiment Data to Assess the Influence of Grain Size and Reflection Wave on Tsunami Deposit 津波堆積物の粒径や反射波の影響に関する 水理実験データを用いた土砂移動モデルの検証	山本阿子・高橋智幸・原田賢治・櫻庭雅明・野島和也 ( 3 )
〔研究ノート〕	
熊本地震時における外国人留学生の情報取得行動	近藤誠司・平山袈彩 ( 23 )
交通研究の来し方・行く末 — 科学と学問をめぐる交通学徒の一考察 —	西村 弘 ( 31 )
日本における 1950 年以降の重大バス事故の一覧	吉田 裕・安部誠治 ( 53 )
大阪府北部の地震被害の特徴	越山健治 ( 69 )
〔広瀬幸雄教授 退職記念特集〕	
広瀬幸雄教授 研究業績一覧	( 77 )
賛否二分法を越えた折衷案の受容とその規定因としての手続き的公正： ノイス市におけるトラムの事例調査	大沼 進・広瀬幸雄・杉浦淳吉 ( 89 )
災害自己効力感尺度の開発	元吉忠寛 ( 103 )
集合行為または集団内コミュニケーションが 肯定的な社会的アイデンティティに及ぼす効果	垂澤由美子 ( 119 )
親から子への環境配慮の規範・行動の伝播の縦断的研究	依藤佳世・安藤香織・大沼 進・広瀬幸雄 ( 131 )
高レベル放射性廃棄物の管理方策の選択に関する意思決定プロセス — スイスと英国を例として —	大澤英昭・広瀬幸雄・大沼 進・大友章司 ( 145 )
高レベル放射性廃棄物地層処分施設のサイト選定に関する意思決定プロセス — スイスと英国を例として —	大澤英昭・広瀬幸雄・大沼 進・大友章司 ( 161 )
放射性廃棄物の長期管理施設の立地調査受容における 感情、手続き的公正、信頼が及ぼす影響	大友章司・広瀬幸雄・大沼 進 ( 177 )
市民参加による熟議経験の効果と今後の参加意図の規定因としてのエンパワーメント — プランニングセルの参加経験者と未経験者の比較 —	前田洋枝・広瀬幸雄・杉浦淳吉・大沼 進 ( 187 )
〔2018 年度研究業績〕	( 207 )
〔学位論文要旨および審査要旨〕	( 285 )
〔修士論文論題一覧〕	( 287 )

# CONTENTS

[Foreword]	Yoshiaki KAWATA ( i )
[Letter from the dean]	Tomoyuki TAKAHASHI ( v )
[Articles]	
Validation of Sediment Transport Model Using Hydraulic Experiment Data to Assess the Influence of Grain Size and Reflection Wave on Tsunami Deposit ..... Ako YAMAMOTO · Tomoyuki TAKAHASHI · Kenji HARADA · Masaaki SAKURABA · Kazuya NOJIMA	( 3 )
[Research Notes]	
Behavioral Survey among Foreign Students Concerning Information Acquisition in the 2016 Kumamoto Earthquake..... Seiji KONDO · Saaya HIRAYAMA	( 23 )
Past and future of transportation studies: A study on economics and academics ..... Hiroshi NISHIMURA	( 31 )
List of Serious Bus Accidents in Japan after 1950..... Yutaka YOSHIDA · Seiji ABE	( 53 )
Damage Characteristics of 2018 Northern Osaka Earthquake..... Kenji KOSHIYAMA	( 69 )
[A Special Issue in Honor of Professor Yukio HIROSE]	( 77 )
Acceptance of a Compromised Decision beyond Dichotomy and Procedural Fairness as its Determinants: A Case Study of Tram in Neuss ..... Susumu OHNUMA · Yukio HIROSE · Junkichi SUGIURA	( 89 )
Development of a Disaster Self-Efficacy Scale..... Tadahiro MOTOYOSHI	( 103 )
Effects of Participation in Collective Action or Intragroup Communication on Positive Social Identity..... Yumiko TARESAWA	( 119 )
Longitudinal study on transmission of environmental norm and behavior from parents to children..... Kayo YORIFUJI · Kaori ANDO · Susumu OHNUMA · Yukio HIROSE	( 131 )
Decision-making Process on Selection of Management Policy for High-level Radioactive Waste — As an Example of Switzerland and United Kingdom — ..... Hideaki OSAWA · Yukio HIROSE · Susumu OHNUMA · Shoji OHTOMO	( 145 )
Decision-making Process on Site Selection for the Deep Geological Repository of High-Level Radioactive Waste — As an Example of Switzerland and United Kingdom — ..... Hideaki OSAWA · Yukio HIROSE · Susumu OHNUMA · Shoji OHTOMO	( 161 )
Effects Of Affect, Procedural Fairness And Trust On Public Acceptance Of Siting A Repository For Radioactive Contaminated Waste ..... Shoji OHTOMO · Yukio HIROSE · Susumu OHNUMA	( 177 )
Empowerment as an Effect of Deliberation in a Citizen Participation Program, and Determinant of Future Intention to Participate — Comparison between Participants and Non-Participants in Planning Cells — ..... Hiroe MAEDA · Yukio HIROSE · Junkichi SUGIURA · Susumu OHNUMA	( 187 )
[Researches and Social Works in 2018]	( 207 )
[Doctrinal Dissertations and their Reviews (Summaries)]	( 285 )
[Titles of Master Theses]	( 287 )

## 執筆者(掲載順)

### 〔巻頭言〕

河田 恵 昭 関西大学 社会安全学部・社会安全研究科  
社会安全研究センター長 特別任命教授

### 〔学部の展望〕

高橋 智 幸 関西大学 社会安全学部長・社会安全研究科長 教授

### 〔論文〕

山本 阿 子 関西大学大学院 社会安全研究科 博士課程後期課程  
高橋 智 幸 関西大学 社会安全学部長・社会安全研究科長 教授  
原田 賢 治 静岡大学 防災総合センター 准教授  
櫻庭 雅 明 日本工営株式会社  
野島 和 也 日本工営株式会社

### 〔研究ノート〕

近藤 誠 司 関西大学 社会安全学部・社会安全研究科 准教授  
平山 姿 彩 北海道庁空知総合振興局  
西村 弘 関西大学 社会安全学部・社会安全研究科 教授  
吉田 裕 関西大学 非常勤講師  
安部 誠 治 関西大学 社会安全学部・社会安全研究科 教授  
越山 健 治 関西大学 社会安全学部・社会安全研究科 教授

### 〔広瀬幸雄教授 退職記念特集〕

大沼 進 北海道大学 大学院文学研究科 教授  
広瀬 幸 雄 関西大学 社会安全学部・社会安全研究科 教授  
杉浦 淳 吉 慶応義塾大学 文学部 教授  
元吉 忠 寛 関西大学 社会安全学部・社会安全研究科 教授  
垂澤 由美子 甲南女子大学 人間科学部 准教授  
依藤 佳 世 公益社団法人国際経済労働研究所  
安藤 香 織 奈良女子大学 研究院生活環境科学系 准教授  
大澤 英 昭 日本原子力研究開発機構 燃料科・バックエンド研究開発部門  
大友 章 司 甲南女子大学 人間科学部 准教授  
前田 洋 枝 南山大学 総合政策学部 准教授

※ 上記は、原稿受付日時点の所属及び職位である。

査読者（社会安全学研究第1号～第9巻）

---

安部 誠 治	一井 康 二	岡本 満喜子
奥村 与志弘	小澤 守	辛島 恵美子
桑名 謹 三	河野 和 宏	越山 健 治
近藤 誠 司	城下 英 行	菅磨 志 保
高鳥毛 敏 雄	高野 一 彦	高橋 智 幸
土田 昭 司	永田 尚 三	永松 伸 吾
中村 隆 宏	西村 弘	林 能 成
広瀬 幸 雄	元吉 忠 寛	山川 栄 樹
山崎 栄 一		

（五十音順）

他、外部審査者 7名

『社会安全学研究』第9巻 編集委員会

---

委員長	永松 伸 吾
副委員長	川口 寿 裕
	越山 健 治
	中村 隆 宏
	小山 倫 史

社会安全学研究 第9巻

※第9巻から、号（No.）から巻（Vol.）へ変更しております。

---

発行日	2019（平成31）年3月31日
発行者	関西大学 社会安全学部内 社会安全研究センター 〒569-1098 大阪府高槻市白梅町7-1 電話：072-684-4000 ファックス：072-684-4007
印刷	株式会社 遊文舎

---

本誌に掲載された著作物に関し、複写、転載、翻訳などの著作権使用許諾をご希望の方は、直接発行者までご連絡ください。